

空気塊の炭化水素が紛れ込んできた気配はいささかも見られなかった。つまり、どうやら見込み通り我々は空気と一緒に漂うことに成功したと思われる。

今後、どの規模の空気塊と一緒に動いていると思えば良いのか、船体が太陽放射に対して透明でないために生じるであろう影響等について系統立った検討を加える必要があると思われる。しかし、ほぼ空気と一緒に移動出来るプラットフォームの利用を前向きに検討してよいであろうと言うのが筆者の意見であり、とりわけ大気組成に関心をもっている人にこの乗り物の有利さを大いに利用されては如何と思っている。

この試験飛行には、研究・観測の企画当初からコダックフィルム株式会社と日本飛行船株式会社から種々の形で支援いただいている。やや、無謀とも思える試行を快く引き受けていただいたことに、紙面を借りて感謝の意を表しておきたい。

#### 文 献

- Iwasaka, Y. H. Minoura, K. Nagaya, 1983: The transport and spacial scale of Asian dust-storm clouds: a case study of the dust-storm event of April 1979, *Tellus*, 35 B, 189-196.

### 1988年度「女性科学者に明るい未来をの会・猿橋賞」の 受賞候補者の推薦依頼について

「女性科学者に明るい未来をの会」(1980年10月創立)では、自然科学の分野で顕著な業績を収めた女性科学者に、毎年、賞(猿橋賞)を贈呈しています。つきましては、なにとぞ、下記の要領により受賞候補者のご推薦を、お願いいたします。

#### 記

1. 本賞は自然科学の分野で顕著な業績をおさめた女性科学者(ただし、下記の推薦しめきり日で50歳未満)に贈呈します。
2. 本賞は賞状とし、副賞として賞金(30万円)をそえ

ます。

3. 本賞の贈呈は、1年1件(1名)とします。
4. 第8回の贈呈式は、1988年5月、東京において行う予定です。
5. 同封用紙に受賞候補者の略歴、推薦理由(400字程度)、主な業績文献リスト等を記入して、1987年11月末日(到着)までに、下記宛にお送りください。

女性科学者に明るい未来をの会

〒166 東京都杉並区高円寺北 4-29-2-217

電話 03-330-2455

## 気象研究ノート 第156号

—ロスビー波— (1987年5月)

廣田 勇 山田道夫 林 祥介  
福田 久 山形俊男 高野清治  
廣岡俊彦

#### 目 次

1. ロスビー波の系譜
2. Rossby 波の反射と透過
3. 二次元定常ロスビー波の線形論
4. 非線形ロスビー波

5. Ovev-reflection

6. 大気中のプラネタリー・ロスビー波

#### 配布価格

通常会員 1,580円 定期購読会員 1,150円  
団体会員 2,000円 会員外 2,300円